

清流の国ジュニアアスリート育成プロジェクト
競技プログラム ラグビー競技【ジュニア1期生・2期生】

仲間と声を掛け合うことや積極的に攻めていくことの大切さについての細かく丁寧な指導から、プログラムが始まりました。7月に行われたジャパンセブンス(7人制ラグビーの日本一を決める大会)で明治大、神戸製鋼を破った朝日大学ラグビー部の選手、そして同じ中学生の岐阜ラグビースクールの皆さん、県内唯一の女子チーム、ぎふ清流レディースの選手の力強い動きを目の当たりにして、ラグビーの激しさを実感しました。技術はもちろん、チームプレーの楽しさを教わり、最後には声を出しあってパスをつなぎ、トライを決めることもできるようになりました。

日時 : 平成29年7月1日・8日・15日・22日(土) 18:00~20:00

会場 : 朝日大学ラグビー場

講師 : 氏家 隆氏(岐阜県ラグビー協会 岐阜ラグビースクールコーチ)
岸野 幹根氏(岐阜県ラグビー協会 普及委員長)
麦島 俊典氏(岐阜県ラグビー協会朝日大学ラグビー部ヘッドコーチ)

協力 : 朝日大学ラグビー部 岐阜ラグビースクール ぎふ清流レディース

目標 : ・1対1では、相手にタッチされないように工夫して走り、相手を追い込んでタッチしよう。
・2対1などでは、パスのタイミングやタッチした場所から下がる動きを覚えよう。
・コンタクトについて、相手への当たり方、倒れ方・倒し方、ボールを持って倒れてからの動き方を習得しよう。

内容 : ・円陣パス、三角ランニング ・1対1、2対1、2対2、3対3
・5対5のゲーム 等

